

	進取の気概 (校長室だより)	有田市立箕島中学校 自主 友愛 剛健	R4・9・12
			No.30

この前、とてもうれしいことがあったので紹介します。あるお客様が私を訪ねてお越しになったときの話です。

校長室のドアはいつも開けっぱなしにしていますが、ちょうどそのときは用事があってドアを閉めていました。そのお客様は、ドアが閉まっていたので、校長室の前でしばらくの間ドアを開けて入っていかうかどうか迷っていたそうです。そのとき、ある生徒がそのお客様に、「こんにちは。校長室のドアが閉まっているので、校長先生はいないのかもしれませんが」と声をかけてくれたそうです。すると、そのお客様は「それじゃあ、職員室に・・・」と言うと、その生徒は「職員室は、このローカのつきあたりです」と教えてくれたそうです。

あいさつをしっかりとできることは前からも言っているように箕島中学校のみなさんの素晴らしいところです。これからも全員が意識して行ってほしいことです。さらに、あいさつに加えて、相手の状況に気を遣って、案内などの一言を添えることができる・・・。



その後、そのお客様にお会いしたときに、上で紹介した出来事を感じ動したようすで話してくれました。心は目に見えませんが、きっと表情や態度、言い方からその生徒の心がお客様に伝わったのでしょう。

丁寧な言葉や対応は、相手のことを大切に思う心から生まれてきます。少し前ですが、「おもてなし」という言葉が流行しました。「おもてなし」とは表裏なし、つまり「表裏のない心」で相手に接するということです。そんな「おもてなし」のできるみなさんがいる箕島中学校って、本当に素晴らしいと思います。



7月24日と8月8日に箕島公民館で行われた「風鈴まつりに」本校から6名のみなさんがボランティアとして参加し、ポスターやペットボトル風鈴を作ってくれました。右は箕島公民館からいただいた写真です。今後も地域の行事などに積極的に参加してほしいと思います。 ↓ 参加者

小野恵さん、石谷真夢さん、
林碧空さん、中谷瑠花さん
酒井志織さん、乾真里花さん

夏の地域ふれあいの広場 風鈴まつり 中学生ボランティア



「風鈴まつり」のポスター作成にペットボトル風鈴作成のボランティア活動ありがとうございました。

箕島公民館職員一同より

